

第226回教員会議 議事要録

日時：平成28年2月3日（水）13：30～14：15

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 人事委員会委員の選出について

選挙が行われ、有効票数63・白票1・無効票数8で、岡沼教授・柴崎教授・塘教授が選出された。無効票8は、2名連記投票であるが3名に印をつけた投票用紙が4枚あったために生じたものである。白票1は、1名のみ印があったものである。

(2) 寄附講座の特任教員の公募について

寄附講座運営委員長より公募要領（案）（前文に、「教員の公募を広く行うことになりました。」と「広く」を追記したもの。）が説明され、了承された。

候補者の絞り込みを寄附講座委員会・学類長・評議員で行うこと、4名を一括して資格審査する（資格調査委員会は一つとする）こと、資格調査委員会委員は選挙で選出し、3名連記で上位5名とすることが、併せて了承された。

2. 入試委員会

(1) 平成28年度私費外国人留学生入学試験合否判定について

回収資料に基づき、志願者16名・受験者16名のうち、合格者8名とすることが提案され、了承された。合格者は男性7名・女性1名であること、国籍はベトナム6名・中国2名であることが情報提供された。

[報告事項]

1. 第253回教育研究評議会報告（1月19日開催）

【審議事項】

(1) 既存の教育研究組織の見直し及び農学系教育研究組織設置について

資料1に基づき、農学系の新設や全学的な組織改編の検討が始まっていること、および想定されているスケジュールが報告された。評議会では規模感を学内で共有するために「農学系は学生定員1学年100名程度、教員は40名弱。」といった学長の発言があり、「学部」という名称を復活させることが検討されていること等が、報告された。

理工学類としても、組織改編に向けての検討を行っており、農学系と共通化できるものは共通化するといった効率的運営方法も検討している。

【報告事項】

(1) 平成28年度予算（案）の伝達等について

資料2に基づき、文科省から伝達があった予算の概要が紹介された。全学財務委員会に

において、福島大学の予算規模は約60億円であり、平成27年度と同程度の事業を平成28年度に実施すると約1.2億円の不足が生じる試算であるとの説明があったことが、紹介された。

(2) 福島大学アドミッションセンター（仮称）設置準備室要項について

資料3に基づき、準備室が設置されることが報告された。理工学類からは増田教授（現入試委員長）を委員に選任する予定であることも併せて報告された。

(3) 総合教育研究センター特任教員の採用人事に係る選考結果について

任期付きの特任准教授1名の採用が内定したことが報告された。

(4) 人間発達文化学類と大玉村教育委員会との連携・協働に関する協定の締結について

資料5に基づき、協定締結が報告された。

(5) 環境放射能研究所の研究活動報告について

資料6に基づき、決算内容と研究活動が報告された。